



七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校

No. 141

令和3年8月31日

7月27日 球技大会&壮行式

恒例の球技大会と全国定時制・通信制体育大会壮行式をおこないました。卓球・バドミントン・ドッチビー・バレーボールの4種目で競技を楽しみクラスの団結を深めました。



バドミントン



ドッチビー



卓球



バレーボール



横断幕でエール！！



校長先生からの激励



団体優勝 3学年



団体準優勝 2学年

球技大会に引き続き、全国定時制・通信制体育大会壮行式をおこないました。陸上には小形君(2年)卓球には山田君(3年)が出場しました。

8月7日 みやぎ県民大学 開講

第1回みやぎ県民大学「学校等開放講座」を開講しました。七ヶ宿源流米ネットワークの八島徹也さんを講師にお迎えし、源流米の稲作では、炭を用いて濾過しながら使用する「水」が、お米の味をととても良くすることを学びました。八島先生、ご参加の皆さま方、ありがとうございました。



講師の八島先生



ご参加の皆さま方

8月23日 第2学期始業式

第2学期始業式をおこないました。台風8号の影響で1学期終業式が行えなかったこともあり、久しぶりに全校生徒が顔を合わせました。



校長先生からは、4月の始業式や入学式での、「学校とは、明るく楽しく、相手の気持ちにも気を配りながら生活し、生徒同士が切磋琢磨しながら成長していくところ。お互いを尊重し、認め合いながら学校生活を送ってほしい。学校生活における心得は、社会生活を営む上で最低限必要なものである」お話をいただき、特に言葉遣いのマナーについて、見直してほしい、とお話がありました。

そして、3年生への進路目標達成、2年生への次の進路に繋がる自分を見つけること、1年生への「自らの成長」のためになすべきことについて、お話しいただきました。

♪全国大会出場インタビュー①♪

今回は山田涼太君(卓球)に話を伺いました。



これまでの卓球経験は

→中学時から6年間継続している。

県総体ベスト4になり、全国大会出場を決めた

→対戦相手が強敵で、勝てた嬉しさと準決勝をどう戦うかを考え全国大会出場の実感はなかった。試合後1～2週間経過し実感が湧いてきた。

全国大会の奈良で、印象に残ったことは

→ものすごい数の鹿に驚き、国宝や五重塔など歴史的建造物を見る体験ができたこと。そして、大人数の中で大会出場できたこと。宮城

県代表としての出場の誇らしさと、強敵が揃っていた事への緊張感が印象に残っている。

対戦相手(高知県立中芸高校)の感想を

→強かった。だが、戦っているうちに相手の癖を見抜き、五分五分で試合に臨めた。

全国大会の経験を、どう生かしていくか

→どんな状況でも諦めないという気持ちで出せた結果だと思っている。分からない事や行き詰まった時も頑張って目標を達成したい。

後輩たち、先生方へ一言

→全国大会に帯同してくれた1年の我妻君を含め「自分たちは強い」「絶対に負けない」という気持ちを忘れずに戦ってほしい。先生方には全国大会出場で配慮してもらった。顧問の仙石先生には奈良まで連れて行ってもらい感謝している。ありがとうございました。

9月の行事予定

- 8日(水) 校内生活体験発表会
- 16日(木) 就職試験開始
- 17日(金) PTA役員会
- 24日(金) 職員会議
- 29日(水) 第2学期中間考査(～10/1)

No.141 発行によせて

台風の影響による降雨や猛暑も過ぎ、間もなく、さわやかな秋を迎えます。

東京オリンピック・パラリンピックは新しい競技や若手の活躍が光りました。

7月は1年生の救命救急講習、8月は感染防止対策を施しながら、打楽器での芸術鑑賞会を開催する事ができました。

本校ホームページでは「今日の七校」を日々更新しています。ご覧ください。

【白石高校七ヶ宿校 ホームページ

<https://sitika.myswan.ed.jp/>】

(文責 副校長)